

## 個人企業経済統計研究会（平成27年度第3回）議事概要

1 日時：平成28年3月4日（金） 14：00～15：30

2 場所：総務省統計局 7階中会議室

3 議題：（1）個人企業経済統計の見直しについて  
（2）その他

構成員：森 博美 法政大学経済学部教授〔座長〕  
菅 幹雄 法政大学経済学部教授  
馬場 康維 統計数理研究所名誉教授

統計局：審議官（恩給、統計局担当）、調査企画課長、経済基本構造統計課長、  
経済基本構造統計課調査官

### 4 議事概要

- (1) 「個人企業経済統計の見直し方針」について事務局より説明を行い、了承を得た。
- (2) 「調査実施に向け今後検討すべき課題」について事務局より説明を行い、意見交換が行われた。

#### 【主な意見等】

- 調査事項を絞り込む一つの指標として、法人企業と個人企業の比較という点がある。そのような調査事項において、法人企業と個人企業でどのような乖離があるかを調べると良い。
- 今後、個人企業の中で統計調査として把握すべき重要な対象の範囲を検討する際の指標となるような結果が得られる調査事項があると良い。
- 母集団情報を有効活用できるのであれば、重複する調査事項は削除して良い。
- 調査事項のうち、営業日数は定休日を回答するような形、営業時間は始業と終業時間を回答する形とした方が良いのではないかと。
- 標本交替については、3か年継続して調査を行うと記入者負担は増加するが、同一の調査対象の変化を2回捉えることができ、有用な統計を作成することができるのではないかと。

以上